

住吉台中学校区

学校支援地域本部だより

平成 24 年度版 NO.4



発行 住吉台中学校区
学校支援地域本部

連絡先

080 - 1816 - 9979(宮本)

022 - 376 - 5138 (住中)

平成 24 年 11 月 13 日



中学校



防災訓練



説明書を見ながら、中学生だけでの組み立てに挑戦しました。

もし平日の昼間に災害が発生した場合、地元にいる中学生が防災の担い手となります。

大人の力を借りず、仲間と協力しながら作業に取り組む中学生に、頼もしさを感じました。

毎年、防災訓練に参加することで、災害時に自分たちができることや、また地域に貢献する気持ちを自然に身につけていけることと思います。

10月21日(日)住吉台連合町内会主催の防災訓練が開催されました。

当日は各町内会ごとに集合し、安否確認のあと集団で小学校に移動しました。小学校では煙体験ハウスを通り、避難倉庫を確認したあと、救急と消火、災害ダイヤルについての講習を受けました。

また、中学生による簡易トイレの組み立てと、非常食の炊き出し訓練も行いました。中学生によるこの訓練は毎年行われています。



炊き出しのあとの各町内への配付もお手伝いしました。

学校のホームページから

小学校・中学校のホームページから、既発行の「学校支援地域本部だより」をご覧いただくことができます。配布や回覧のおたよりは、白黒でしかご覧いただけないので、ぜひホームページからアクセスしていただき、写真などもカラーでご覧ください。





小学校



6年生 ゲストティーチャー

東5丁目公園から下った場所に、「内藤以貫の墓」がありますが、「内藤以貫」がいつの時代のどんな人物か、ご存知の方は少ないのではないのでしょうか。

10月30日(火)、歴史の授業の一環として、「内藤以貫の墓 管理保存会」の継枝さんと酒井さんを講師にお迎えし、6年生が内藤以貫について学びました。

内藤以貫は、長州出身の儒学者。伊達2代藩主忠宗、3代綱宗、4代綱村公に仕えました。明治18年、天津条約を結ぶため清国に訪れた伊藤博文に対して、李鴻章が伊藤と同じ長州出身の以貫の「書」を求めたことで、200年の時を越え、再び脚光を浴びた人物です。墓所の下の池付近に住居があったそうです。

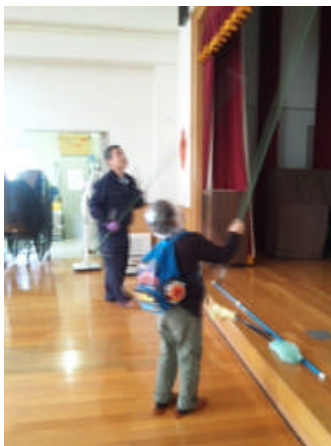


7ページに亘る資料をもとに、地域の方から学ぶ、地域の縁の人物についての学習にみんな熱心に聞き入っていました。

コミセン清掃

「住吉台コミュニティセンター」通称コミセンの清掃が、11月4日(日)に行われました。利用サークルの方や役員さんに交じて小学生の姿が！！

「地域教育懇談会」の場で、「子どもは地域社会の一員」という話がでましたが、まさに、大人顔負けにあちこちで働いていました。棒ですすはらいをしたり、テーブルやイス、それを乗せるワゴンを拭いたり、外で落ち葉を集める姿も。



地域活動に子どもたちが積極的に参加してくれることは、周りの大人たちにとっても励みになります。

【地域でもがんばれ！
住小っ子！！】